

1月4日から新庁舎での業務が始まります

役場新庁舎 一足先にお披露目

町村合併から65年、東日本大震災からまもなく10年、桑折町役場新庁舎がいよいよ来月4日に開庁します。

令和元年6月から始まった役場新庁舎の建設工事、皆さんのご理解とご協力のおかげで、10月30日に無事完了しました。11月2日、晴れて新庁舎引き渡し式が行われ、設計・監理者の株式会社楠山設計立ち会いのもと、施工業者

の株式会社橋本店から引き渡しを受けました。

11月8日には、町民の皆さんを対象にした内覧会を実施。開庁に先立ち、約350人が新庁舎の内部を自由に見学しました。

来月の広報では、新庁舎の内部、特に町民の皆さんによく使っていただく部分や桑折町らしい特色などを詳しく紹介します。どうぞお楽しみに！

1 分散していた部署が新庁舎に集約。分かりやすい案内板を設置 2 旧伊達郡役所の外壁を再現した部屋の特徴について町職員が説明 3 3階正庁から半田山を望む 4 正面入口では、町産ヒノキで製作した半田山のオブジェが来庁者を出迎え



Information イベント情報

1/4(月)

新庁舎開庁式

午前8時20分～(予定)

無事に引っ越し作業を終え、いよいよ新庁舎での業務開始です。記念すべき新庁舎のスタートを祝して、高橋町長、片平議長らによるテープカットを行います。

1/9(土)

落成式典・記念演奏会・見学会

午前10時～午後4時(予定)

元総務省事務次官の佐藤文俊さんの講演をはじめ、醸芳中吹奏楽部や桑折ウィンズの演奏などで盛り上げます。どなたでも庁舎をご覧いただけますので、新庁舎の完成をみんなで祝いましょう。

★12月28日は引っ越しのため混雑が予想されます。お急ぎでない人は、1月4日以降の来庁にご協力をお願いします。



元醸中卒業生として
親しみを感ずる

追分町内会長
神田 隆雄さん



安全安心で
時代に合った庁舎へ

新庁舎建設検討委員会
丸山 佳博さん

検討委員会で協議してきた内容がしっかりと反映されたと思います。中でも、現庁舎に比べて地盤や防災機能が強化されたり、新たに自然エネルギーが導入されたり、時代に合った庁舎ができた実感しています。